

奨学生オリエンテーション 報告

ロータリー財団部門

奨学金・学友・ロータリー平和フェロシップ担当グループ リーダー

梅崎 道夫

(大阪城南RC)

2014年6月28日(土)午後4時より、2014-2015年度のロータリー財団グローバル補助金による奨学生として承認された西山様のオリエンテーションを実施しました。

オリエンテーションには、奨学生の推薦クラブとなる大阪中之島RCの山本顧問ロータリアンにも同席頂きました。

最初に泉ガバナーエレクトが開会のご挨拶をされ、合わせて奨学生に対して励ましの言葉をかけて頂きました。同時に泉ガバナーエレクトから、奨学生の西山様に、留学先で使用するための奨学生の名刺、バッジ、留学先のカナダでお世話になる方々へのおみやげとなる2660地区のバッジの贈呈もして頂きました。

溝畑財団委員長からは、奨学生に対して、ロータリーの成り立ちから、ロータリーの理念、ロータリーの組織・活動についてパワーポイントを使った熱心なオリエンテーションがありました。また、梅崎グループリーダーから奨学生と顧問ロータリアンに対して、今後の留学期間で注意することなどをまとめた文書を読み上げました。

続いて、奨学生の西山様が留学先のカナダのトロントに行ってから、現地でお世話して頂くスカボローRCの例会やロータリーの行事などでスピーチを求められることを想定し、西山様に約20分間のパワーポイントを使っての英語でのプレゼンテーションをしても

らいました。プレゼンテーションでは、日本のこと大阪のことを、文化や習慣だけでなく、日本が現在抱えている諸問題も含めて紹介され、さらにご自身が子供のころアメリカに滞在したときの体験、カナダの大学院で学びたいこと、教育者としての将来の夢などを話されました。

スピーチのあと、出席したロータリアンから、西山様のプレゼンテーションについて、西山様の参考とする意見やアドバイスを発表していただきました。

最後に、当日出席頂いた山本顧問ロータリアンから、西山様への激励の言葉を頂戴し、泉ガバナーエレクトの講評でオリエンテーションを終了しました。

オリエンテーションのあと、財団学友(かつてロータリーの国際親善奨学生として留学された奨学生OB・OGの集まり)のメンバー7名も加わって、北浜のルポンドシェルで西山様の歓送会を開催しました。

歓送会から福家ガバナー、高島パストガバナー、佐藤元財団委員長も加わって頂き、2660地区の財団部門顧問を務めて頂いている大谷パストガバナーも含めて、それぞれ奨学生に対して熱いメッセージを頂きました。財団学友からも、ご自身の近況報告と奨学生の先輩として贈るアドバイスや激励の言葉を頂戴しました。

歓送会は、オリエンテーションとは違って参加者全員が食事をしながら会話を大いに楽しみ、大変なごやかな会となりました。

